

入院のご案内

～よきよい入院生活のために～



医療法人 銀門会

甲州リハビリテーション病院

- 所在地 : 山梨県笛吹市石和町四日市場2031
- 電話 : 055 - 262 - 3121 (代)
- FAX : 055 - 262 - 3727 (代)

も く じ

当院の目指す医療について

- ・甲州リハビリテーション病院の理念……………1
- ・甲州リハビリテーション病院の基本方針……………1
- ・患者さんの権利……………1
- ・患者さんの責務……………1
- ・病棟のご案内……………2

入院に向けて

- ・必要なもの……………3
- ・入院診療費……………4
- ・食事療養費および入院時生活療養費……………4
- ・保険外負担について……………5
- ・マイナンバーカード(資格確認書)および公的証書の
掲示について……………5
- ・お支払い方法……………5
- ・入院に関するお問い合わせ・相談窓口……………5

入院診療について

- ・入院診療全般について……………6
- ・リハビリテーションについて……………6
- ・面談の実施について……………7
- ・入院中の他の医療機関への受診について……………7
- ・セカンドオピニオンについて……………7
- ・転院・退院について……………7
- ・転室・転病棟について……………7
- ・入院中の歯科診療について……………7
- ・個人情報保護について……………8
- ・診療情報提供(診療録等の開示)のご案内……………8

入院生活について

- ・入院から退院まで……………9
- ・基本的な入院生活……………10
- ・外出・外泊について……………11
- ・面会について……………11

- ・荷物等の受け渡しについて……………11
- ・洗濯について……………11
- ・テレビ・冷蔵庫の利用について……………11
- ・理容室・美容室について……………12
- ・新聞の申し込みについて……………12
- ・院内フリーWi-Fi について……………12
- ・私物管理について……………12
- ・特別メニューについて……………13

安全な入院生活のために

- ・入院中の様々なリスクについて……………14
- ・入院中の医療安全に向けご協力いただきたい事……………14
- ・スタッフとのコミュニケーションについて……………15
- ・本人確認について……………15
- ・感染症の予防について……………15
- ・薬について……………15
- ・転倒・転落予防について……………16
- ・「身体拘束等の適正化の推進」について……………16
- ・院内の安全管理体制について……………16

当院からのお願い

- ・ペイシエントハラスメントについて……………17
- ・院内での撮影・録音について……………17
- ・飲食物の持ち込みについて……………17

入院時必要書類について

- ・入院申込書兼同意書類について……………19
- ・当院における保険外負担に関する事項(同意書)……………21
- ・床頭台設備利用説明書(承諾書)……………23

施設・設備のご案内

- ・病棟地図……………25
- ・売店・食堂について……………25
- ・アクセス・駐車場について……………26

★冊子の中に、該当項目の詳細説明を表示する QR コードを添付してあります。
QR コードの読み取り困難な場合は、お声かけください。文書でお渡します。

当院の目指す医療について

甲州リハビリテーション病院の理念

私たちは、患者さん一人ひとりのより豊かな人生のために、
質の高いリハビリテーション医療を提供し、
地域リハビリテーション活動に貢献します

＊地域リハビリテーション活動とは

障害のある子供や成人・高齢者とその家族が、住み慣れたところで、一生安全に、その人らしくいきいきとした生活ができるよう、保健・医療・福祉・介護及び地域住民を含め生活にかかわるあらゆる人々や機関・組織がリハビリテーションの立場から協力し合って行う活動のすべてのことです

甲州リハビリテーション病院の基本方針

1. 患者さんを中心とした、質の高いチーム医療を実践します
2. 患者さんが住み慣れた地域で安心して暮らせるように、地域リハビリテーション関係者との連携を実践します
3. 患者さんの立場を尊重し、誠実な仕事を実践します
4. 専門知識と技術の向上に励み、安全で信頼される医療・福祉サービスを実践します

患者さんの権利

- 医療の安全性が保証される権利
- 十分な説明のもとに適切な治療を受ける権利
- 尊厳やプライバシーが尊重される権利
- 医療の選択における自己決定が尊重される権利

患者さんの責務

1. 最善で適切な診療のために患者さんの健康や生活に関する情報をできるだけ正確に提供してください
2. 患者さんは目標に向かって積極的にリハビリテーションに参加してください
また、ご家族は家族面談や家族指導への参加にご協力ください
3. 他の患者さんが快適な環境で医療を受けられるよう、暴言、暴力、ハラスメント、不当な要求など、診療、業務に支障をきたす行為のないよう社会的ルールを遵守し、病院内の規則や病院職員の指示を守ってください

日本医療機能評価機構認定病院
機能種別版評価項目 3rdG : Ver2.0
高度・専門機能:リハビリテーション(回復期) : Ver1.0



◆病棟のご案内

● 当院では多職種によるチーム医療を実践しています

患者さんの抱える、心身機能・日常生活活動・社会活動に対し、医師・看護師・保健師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・社会福祉士・介護福祉士・管理栄養士・薬剤師・歯科衛生士等の多くの専門職からなるリハビリテーションチームでサポートします。



○ 24時間 365日 病棟生活そのものがリハビリテーション

- ・早期の実生活での動作獲得を目指して、訓練室だけでなく、病棟でのリハビリテーションを積極的に行います。また早朝や夜間など体が動かしにくい時間帯でのリハビリテーションも行います。
- ・療法士だけでなく、看護・介護職等もリハビリテーションの視点で支援します。
- ・空いた時間で、患者さん自身が行うリハビリテーションの内容も提供していきます。

○ 在宅復帰に向けた支援

- ・必要に応じて入院早期からご自宅環境の玄関やトイレなど家屋状況の確認をさせていただきます。退院先の状況を踏まえて、リハビリテーションやケアを行います。
- ・退院に向けて、安全で生活しやすい環境の提案、介護されるご家族等へのアドバイス、各種制度の紹介をさせていただきます。

回復期リハビリテーション病棟

脳血管疾患や大腿骨の骨折など急性期治療が終わったあとに、社会復帰に向けてリハビリテーションを集中的に行うための病棟です。

5階病棟	44床
4階病棟	45床
3階病棟	45床



障害者病棟


重度の意識障害や脊髄損傷などの重度肢体不自由の方、神経難病の方などを対象にリハビリテーションを行うための病棟です。

2階病棟	46床
------	-----








入院に向けて

◆必要なもの

持ち物には油性ペン等でお名前の記入をお願いします 

衣装ケース等による衣類等の持ち込みは、ご遠慮願います。
衣類、入浴用品、日用品は売店(ケア・ホーム1階)でも販売しています。

<input type="checkbox"/> 入院申込書兼同意書 ・あらかじめ記入の上、ご持参ください <input type="checkbox"/> 紹介状・退院証明書等 ・前医療機関からの書類 <input type="checkbox"/> 入院のご案内(本冊子)	<input type="checkbox"/> マイナンバーカード <input type="checkbox"/> 各種受給者証 <input type="checkbox"/> 介護保険証 	<input type="checkbox"/> 入院保証金 ・5万円(特別室は10万円) ・預かりは現金のみ ・歯科受診時は保証金より振り替えます
<input type="checkbox"/> お薬   <input type="checkbox"/> お薬手帳 ・前医療機関の処方薬や以前から服用している薬	<input checked="" type="checkbox"/> 肌着・下着(4~5組) <input checked="" type="checkbox"/> 靴下(4~5組) 	<input checked="" type="checkbox"/> パジャマ(2組) 
<input checked="" type="checkbox"/> 普段着上下(4~5着) ・動きやすく季節に合った素材のもの 	<input checked="" type="checkbox"/> 運動靴等(かかとのある物・ヒモなし推奨) 	<input checked="" type="checkbox"/> フェイスタオル・バスタオル(入浴用各2~4枚) <input checked="" type="checkbox"/> タオル(洗顔用) 
<input checked="" type="checkbox"/> 歯ブラシ・歯磨き粉・コップ 	<input type="checkbox"/> 義歯安定剤・洗浄剤・保管容器 	<input checked="" type="checkbox"/> ティッシュペーパー <input type="checkbox"/> マスク  
<input type="checkbox"/> ヘアブラシ <input type="checkbox"/> 電気カミソリ(男性の方) 	<input type="checkbox"/> イヤホン ・テレビをご覧になる場合はご使用ください 	

*おむつ等のアメニティについて

●のついているものについてはCSセット(有料レンタル)にてご利用可能です。

おむつを必要とする方は、ご用意いただくかCSセットの申し込みが必要です。CSセットの価格については、「CSセットのご案内」をご参照ください。ご不明な点はスタッフへお尋ねください。

◆入院診療費

医療費

保険種別	自己負担		
① 健保本人・家族 ② 国保本人・家族	医療費の3割	月平均 240,000円程度 ※下記の高額療養費制度を利用いただくと、一定の限度額となります。	
	高額療養費制度	区分 ア	限度額 252,600 円+(医療費-842,000円)×1% <4月目以降 140,100 円>
		区分 イ	限度額 167,400 円+(医療費-558,000 円)×1% <4月目以降 93,000 円>
		区分 ウ	限度額 80,100 円+(医療費- 267,000 円)×1% <4月目以降 44,400 円>
		区分 エ	限度額 57,600 円 <4 月目以降 44,400 円>
		区分 オ	限度額 35,400 円 <4 月目以降 24,600 円>
③ 高齢受給者 (70~74 歳) ④ 後期高齢者医療 (75 歳~)	現役並みⅢ	限度額 252,600 円+(医療費-842,000円)×1% <4月目以降 140,100 円>	
	現役並みⅡ	限度額 167,400 円+(医療費-558,000 円)×1% <4月目以降 93,000 円>	
	現役並みⅠ	限度額 80,100 円+(医療費- 267,000 円)×1% <4月目以降 44,400 円>	
	一般 (医療費の1割・2割)	限度額 57,600 円 <4 月目以降 44,400 円> *負担割合は高齢受給者証に記載されています。	
	低所得者Ⅱ	限度額 24,600円	
	低所得者Ⅰ	限度額 15,000円	
⑤ 労災・生活保護	自己負担なし(一部負担金が定められているケースもあります)		

*外出・外泊などの食事変更は病棟看護師にご連絡ください

◆食事療養費および入院時生活療養費

保険種別	自己負担
食事療養費 一部負担金	1食につき510円 (区分オ・低所得者Ⅱは240円/低所得者Ⅰは110円) ※低所得者に該当しない小児慢性特定疾病児童等又は 指定難病患者は1食300円
入院時生活療養費	1日につき370円 ※療養病棟へ入院される65歳以上の方

◆保険外負担について

P21「当院における保険外負担に関する事項」をご参照ください。
不明点がございましたら、会計窓口にお問い合わせください。

◆マイナンバーカード(資格確認書)および公的証書の提示について

マイナンバーカード(資格確認書)、重度心身障害者医療費受給者証、及び減額認定証、介護保険証などの公的証書をお持ちの方は、入院時に提示をお願いします。
毎月及び更新・変更があった場合にも提示をお願いします。証書の提示月より適用し、遡る事はできません。提示がない場合は、入院費等の精算において全額自己負担となる場合があります。

◆お支払方法

月末締めで計算し、翌月 10 日前後に請求書を郵送します。
月途中で退院される方は退院当日の朝に請求書を発行しますので、
ご清算をお願いします。
1階自動精算機にて現金又はカードによりお支払いください。
振込の場合は請求書に記載の下記口座へお願いします。



自動 精算機	現金	月～土	9:00～16:00(年末年始、日祝日を除く)
	カード	全 日	9:00～16:00(保証金・預り金は取扱い不可)
振 込	銀行・支店名	山梨中央銀行 ・ 石和支店	
	種別・口座番号	当 座 ・ 569	
	口座名義	医療法人銀門会 甲州リハビリテーション病院	

◆入院に関するお問い合わせ・相談窓口(患者支援センター)

患者支援センター
電話:055-262-3121(代表)
FAX:055-262-8190(入院相談専用)

入院に関するご相談、入院費用に関すること、退院後の生活、介護保険のことなどお気軽にご相談ください。



入院診療について

◆入院診療全般について

入院中は医師、看護師等 病院職員の指示に基づきお過ごしください。
診療行為は、医師からの説明後、患者さん、またはご家族に同意をいただいた上で行います。



病室(個室)



病棟ダイニング



病棟スタッフステーション



カンファレンス(面談)室

◆リハビリテーションについて

入院後の各種検査を行った後、医師の指示のもとで、必要なリハビリテーション(理学療法・作業療法・言語聴覚療法)を実施いたします。リハビリテーションは、6階リハビリテーション室及び病棟で行い、患者さんの状態に合わせて、リハビリ機器等も使用し、機能や能力の回復に努めます。
また、在宅復帰を目指す生活リハビリや屋外でのリハビリ等、患者さんに合わせたプログラムも実施します。必要に応じて外出や外泊等で退院に向けた日常生活動作や能力向上を図ります。
リハビリテーションは、病気以前の状態への回復を約束するものではないことは、ご承知おきください。



リハビリテーション室



リハビリテーション室

◆面談の実施について

機能的自立度評価法(FIM)^{フィルム}に基づいたリハビリ計画の説明を行う為、入院後 2 週間以内に面談を行います。また、治療の進捗に合わせたリハビリ計画の説明のため、定期的な面談があります。

◆入院中の他の医療機関への受診について

入院中に、当院以外の医療機関での受診予定や受診希望がある場合には、受診前に必ず病棟スタッフへご連絡ください。原則、当院において診療ができない専門的な診療に限ります。

- ・受診するためには、当院と受診先の医療機関の間で情報交換が必要になります。
- ・ご家族による代理受診(相談や受診結果を聞きに行く等)の場合にも上記と同様の取扱いとなります。
- ・連絡なく受診された場合には、診療費が全額自費となる場合があります。

◆セカンドオピニオンについて

入院中に他の病院のセカンドオピニオンを受けることができます。詳細は、左記 QR コードをご参照ください。



「セカンドオピニオンについて」

◆転院・退院について

当院での治療が終了するか、または他の医療機関での治療が必要であると医師が判断した場合はその指示に従っていただきます。退院後の生活についてのご相談は病棟担当職員ならびに患者支援センターが行います。



◆転室・転病棟について

治療上の都合等により、病棟階の変更(転病棟)、病室の変更(転室)をお願いする場合があります。また、多床室(大部屋)の場合には同室の患者さんの治療上の事由から、ベッド位置の移動をお願いする場合があります。お荷物の移動等は、職員が行います。

なお、病室の移動日程が決まりましたら、ご家族の方にもご案内します。

◆入院中の歯科診療について

○当院では、口腔機能重視の診療体制を整え、QOL(生活の質)の維持向上を目指し歯科診療に取り組んでおります。入院中につきましては歯科医師による口腔内健診を行っております。治療が必要な時は、事前に確認のご連絡をさせていただき治療を進めていきます。その他、受診を希望される場合は病棟の看護師にご相談ください。当院では入院患者さんの早期から口腔管理を行うにあたり、入院当日は歯科衛生士による口腔内健診をさせていただきます。

○義歯がある患者さんにつきましては、紛失防止のために名入れ(有料)を推奨しています。ご希望の際は、病棟のサービスステーションまでお申し出ください。

○歯科治療費については入院費とは別請求となります。

原則、入院保証金からの振り替えにて精算いたします。ご了承ください。



◆個人情報保護について

当院では、患者さんに安心して医療を受けて頂くため、患者さんの個人情報の取り扱いにも万全の体制で取り組めます。

●個人情報の利用目的について

患者さんの個人情報は、以下の目的で利用しています。

- 院内の医療サービス・介護サービス・医療事務等
- 院外の医療連携のための情報提供や法令・行政上の業務への対応等
- 外部監査機関への情報提供、学生実習への協力等

●個人情報の管理について

患者さんの個人情報が不適切に扱われることが無いよう、個人情報保護方針(プライバシーポリシー)に沿って厳重に管理しています。詳細な内容については、下記 QR コードをご参照ください。

●個人情報の開示に対する確認について

当院では、入院時に以下の項目について確認しています。

- 入院、病室についての問い合わせに回答すること
- 病室の入り口に名札を表示すること



「個人情報の取り扱いについて」

◆診療情報提供(診療録等の開示)のご案内

ご希望により、診療情報の提供(診療録等の開示)を行っています。これは、医師が診療情報を提供することにより、患者さんが疾病・障害の内容を十分理解し、医師と患者さんとが、信頼関係を保ちながら、共同して疾病・障害を克服することを目的としています。診療情報の提供にあたっては大切な個人情報であるという観点から、いくつかの条件が定められていますのでご理解をお願いします。詳細な内容については、医療情報課までお問い合わせください

●提供にかかる料金

診療情報提供にあたり、閲覧および口頭による説明の場合の費用は無料です。ただし、診療記録の写し、要約書の交付、医師による補足説明を希望される場合は、次の料金が必要となります。

医師による補足説明	1時間につき	11,000 円(税込)
コピー	1 枚につき	55 円(税込)
要約書		4,400 円(税込)
画像のコピー	CD-R 1 枚分	1,100 円(税込)



入院生活について

◆入院から退院まで



●入院

入院当日は入院の手続き、検査、レントゲン撮影、主治医の診察を行います。



●評価実施

各職種のスタッフが専門的な視点から患者さんの状況を確認します。退院後の生活に向けてのご希望、ご自宅の構造、介護者の状況などについても、細かく確認します。



●計画作成

各職種のスタッフの評価結果を統合し、患者さんの生活の全体像を確認します。退院後の生活を出来る限り詳細に想定して、計画を作成し、患者さんご家族が納得できるまでしっかりと説明します。



●リハビリテーション実施

訓練室での機能訓練、病棟での日常生活訓練に加えて、屋外、ご自宅などの生活場面を想定して訓練します。病棟の生活でも各職種が連携し、リハビリテーションの視点をもった生活支援をします。定期的に患者さんの状況进行评估し、計画を最適なものにします。



●面談

毎月患者さんの状況进行评估し、計画を最適なものへと変更修正をした後は、患者さん、ご家族に再度、説明します。退院に向けて、目標や計画を共有しリハビリテーションの進捗を説明します。



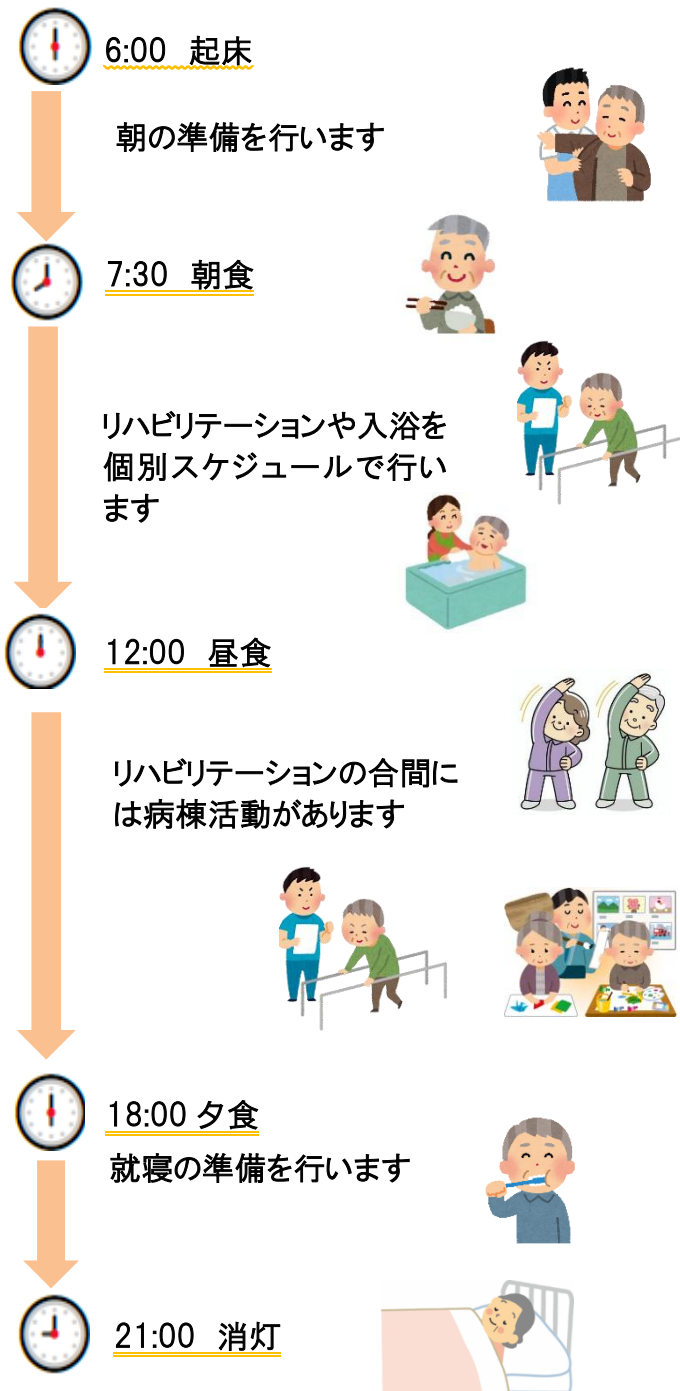
●退院調整

ご自宅へ患者さんと一緒に伺い、退院後の生活に必要なサービス、ご自宅の改修方法などを詳細に検討します。退院後に利用される施設・病院担当者、介護支援専門員、サービス担当の方々と詳細な申し送り、打ち合わせを行います。医師、看護師、リハビリスタッフ、社会福祉士等が連携し、専門的な視点で在宅支援を行います。

●退院

退院後でもお困りのことがあれば、いつでも相談できる窓口があります。当グループの在宅サービスを利用することも可能です。

◆基本的な入院生活



●更衣

当院では日常生活への回復を目指して、起床時と消灯時に更衣を行っています。お手伝いが必要な方にはスタッフがサポートします。

●入浴

入浴は、医師の指示により、週に2回以上、患者さんの状態に合わせた入浴方法(機械浴・介助浴・一般浴)で行われます。入浴場所と入浴時間はスタッフが調整します。

●リハビリテーション

リハビリテーションは、医師の指示により、理学療法・作業療法・言語聴覚療法などが提供されます。時間や回数は日によって変わることがあります。スケジュール表をお配りしますのでお時間をご確認ください。

●看護体制について

病棟の看護体制はチーム制となっています。チームの看護師が共同して患者さんのケアを行います。

●栄養の管理について

食事に関して、必要な栄養管理や食べやすい工夫などを行っています。食事を通して健康管理を行っています。

●入浴の形態

種類	場所	時間帯	備考
機械浴	6階	9:00~16:00	介助が必要な方
介助浴	6階	13:00~16:00	介助や見守りが必要な方
病棟浴(個浴)	各階	9:00~16:00	医師の許可、予約が必要
一般浴(大浴場)	6階	17:00~20:00	医師の許可が必要

◆外出・外泊について

外出・外泊は、必ず医師の許可が必要です。外出・外泊は、訓練や訪問指導等の目的及び、以下のような特別な理由に対して認められます。

【外泊・外出が認められる特別な理由の例】

- ・近親者の冠婚葬祭
- ・身寄りがなく(成年後見等未手続者)ご本人が各種手続きを行う必要がある場合
- ・当院で了承する他医療機関への受診

外出・外泊時は、「外出・外泊届」を提出してください。

◆面会について

- ・患者さんの容態によっては面会できない場合があります。
 - ・感染状況により面会方法(直接面会・リモート面会)・面会枠・面会時間・予約受付曜日に変更になる場合があります。変更時は院内掲示やホームページの更新をしていますのでご確認ください。
 - ・面会の詳細につきましても、院内の掲示やホームページよりご確認ください。
- また、感染対策による面会方法の変更や中止日については公式LINEでも配信しています。
下記 QR コードをご確認ください。



「面会のご案内(ホームページ)」



「公式LINE
(入院患者様・ご家族様用)」

◆荷物等の受け渡しについて

患者さんへのお荷物の受け渡しは、面会可能時間内となります。

(荷物の受け渡しについてのご予約は不要です)

※時間外は対応できかねますので、予めご了承ください。

また、許可のない飲食物の持ち込みは禁止となっています。

◆洗濯について

洗濯物の取扱いに関しては以下の方法をご案内しています。

- ・ご自宅での洗濯
- ・業者洗濯(CS セット:有料)

※業者に依頼する場合は、1ネットで935円(税込)となり、CS セットの申し込みが必要となります。

業者洗濯の場合は、洗濯後に高温乾燥を行いますので高価な物や縮みやすいもの(ウール等)はご遠慮ください。

◆テレビ・冷蔵庫の利用について

テレビ・冷蔵庫は各ベッド横の床頭台に設置しておりますが、ご利用の場合は、別途申し込み(有料)が必要となります。

※テレビはイヤホン着用にてご利用ください。イヤホンは売店でも販売しています。

◆理容室・美容室について

甲州ケア・ホーム1階に理容室・美容室があります。ご希望の方は、病院代表に電話をして頂き、理美容予約希望の旨をお伝えください。

◆新聞の申し込みについて

新聞は、各病棟階デイルームに「山梨日日新聞」を設置してあります。ご自由にご覧ください。入院期間中に他紙等の購読(有料)を希望される場合は、入院時にお申し出ください。最寄りの新聞店をご案内します。

◆院内フリーWi-Fi

院内フリーWi-Fiによるインターネットサービスをご利用できます。ご利用の際は、利用規約に同意をいただいたうえで、自己責任において、他の方の迷惑にならないようマナーを守ってご利用下さい。

- ・本サービスの利用を開始した時点で、利用規約に同意したものとみなします
- ・本サービスは無料でご利用いただけます。但し、インターネット上で利用した有料サービスは利用者ご自身の負担となります。
- ・本サービスを利用するにあたっては、他の方の迷惑にならないよう、音声は消音もしくはイヤホン着用のうえご利用ください。
- ・ネットワーク名(SSID)とパスワードは、病棟デイルームに掲示されているご案内をご覧ください。
- ・その他、ご利用に際しご留意いただきたい事項については右のQRコードから利用規約をご確認ください。



「Free-Wi-Fi 利用規約」

◆私物管理について

●貴重品のお預かり

当院の規定に該当された患者さんに限り、1階会計窓口にてお預かりいたします。

※貴重品袋のサイズ(12 cm×23 cm)に入りきらないものについてはお預かり致しかねます。

※責任を持ってお預かりしますが万が一の事故等による紛失については一切責任を負いかねます。

●現金のお預かり

入院生活において必要となる少額現金を、1階会計窓口でお預かりします。

窓口の取扱時間は 9:00～16:00(日曜・祝祭日を除く)となります。

●通信機器について

スマートフォンやタブレット等の持ち込みを希望される場合は、患者さんご自身の責任において管理をお願いします。

パソコンの持ち込みについては、病室環境の都合上、原則ご遠慮いただいています。持ち込みを希望される場合は、事前にスタッフにお申し出下さい。紛失や故障・破損、データの喪失等については、原因の如何を問わず当院では一切責任を負いかねます。その他家電製品のお持ち込みをお考えの場合は、事前に看護師までご相談ください。

◆特別メニューについて

通常のお食事に比べて特別な食材を用いたメニューであり、3か月に1回、ご希望された方に別途追加料金(約800円程度)をいただき提供しています。

(参考)

月	提供メニュー(例)
5月	うな丼、中華御膳 など
8月	うな丼、中華御膳 など
11月	握り寿司、ビーフシチュー など
2月	握り寿司、ビーフシチュー など



- ・一般食を召し上がっている方が対象となりますので、嚥下食やアレルギーのある方、治療食(タンパク質や脂質が医師より制限されている方)の方は提供することができません。
- ・お申込みは、管理栄養士が 患者さんへ メニューや金額をご説明させていただきご希望を伺います。メニューや金額などはポスターにて病棟へ掲示させていただきます。
- ・請求方法は、予め提示しました別途追加料金を入院費と合わせてお支払いいただきます。

-Memo-

安全な入院生活のために

◆入院中の様々なリスクについて

入院中の患者さんは、様々なリスクに直面します。以下が主なリスクです。

免疫力の低下	患者さんは一般的に免疫力が低下しているため、感染症にかかりやすく、重症化しやすい傾向があります
転倒・転落	慣れない環境、病気による筋力や注意力の低下、投薬の影響などにより、転倒やベッドからの転落のリスクが高まります 骨折などの重傷につながることもあります
誤嚥性肺炎	嚥下機能(飲み込む力)の低下により、唾液や飲食物が誤って気管に入り、肺炎を引き起こすことがあります
低栄養・脱水	食欲不振、嚥下障害等により食事量が減り、低栄養や脱水に陥ることがあります
皮膚損傷	加齢に伴う皮膚の脆弱化で、軽度の摩擦でも皮膚がむけてしまうことがあります また皮下出血もしやすい状態にあります
認知機能の低下	疾患による認知機能の低下に加え、入院による環境の変化やストレス等から認知症の症状が悪化したり、せん妄状態(意識が混濁する状態)が起こることがあります
抑うつ・意欲低下	長期間の入院生活や、病気による心身の不調から、気持ちが落ち込んだり、活動への意欲が低下したりすることがあります



これらのリスクを軽減するために、当院では、専門職が連携して、ご本人の状況に合わせた環境調整やケア体制を整え、支援を行っています。しかしながら、100%の安全を保障することはできません。予期せぬ事態により、怪我等を追われた場合には、迅速に状態・状況を判断し、患者さん・ご家族と連携を取りながら必要な対応(必要な治療・協力病院及び専門病院への転院等)を行います。

入院時に、これらのリスクについて、医師より説明を行いますので、不明な点、不安な点を確認の上、同意をお願いいたします。

◆入院中の医療安全に向けご協力いただきたいこと

●スタッフとのコミュニケーションについて

- ・不安なこと、気になることはすぐに伝えてください。痛みや不快な症状、アレルギーの経験、現在服用している薬、過去の病歴など、どんな些細なことでも構いません。医療スタッフは、それらの情報が安全な医療の提供に不可欠であると考えています。
- ・説明は納得いくまで聞いてください。治療内容、検査、薬などについて疑問や不明な点があれば、遠慮なく質問してください。十分に理解し、納得した上で治療に臨むことが大切です。

●本人確認について

- ・誤認防止のため、服薬や注射、食事、検査、リハビリなどの前には、毎回フルネームでの確認をお願いしています。ご負担をおかけしますがご協力をお願いします。
- ・入院中はリストバンドの着用をお願いしています。リストバンドには患者さんの ID・氏名・生年月日・性別が記載されており、確実な本人確認に役立ちます。



◆感染症の予防について

感染症の防止のためには、患者さんやご面会などで来院される方も院内感染対策への参加が必要です。入院中、以下の対策についてご理解とご協力をお願いします。

手指衛生(手洗い・手指消毒)

※ 手指消毒剤は玄関やエレベーター前などに設置してあります

- 食事の前
- トイレの後
- リハビリの後



症状の報告

- 37.5℃以上の発熱
- 鼻水・咳・のどの痛みなど
- 発疹
- 下痢や嘔吐
- 目の充血や目やに



感染症発症時の対応

- 部屋の移動
- 面会制限
- 隔離



面会等について

- 「感染対策ステージ」で変更
- 急な変更あり
- ホームページなどで確認を
- 上記症状のある時は避ける



※ 入院中のマスク装着は、その時点の当院の感染対策に合わせた対応となります。







◆薬について

- ・入院中は医師・薬剤師・看護師が連携してお薬を管理していきます。
- ・安心・安全に治療を継続するため、使用しているお薬やお薬手帳をご持参ください。
- ・アレルギーや副作用歴がある方はお知らせください。



◆転倒・転落予防について

入院生活において、転倒・転落を予防するために、以下のような点に注意してください。

<p>スタッフコールについて</p> <p>困ったことがあったら、スタッフコールを押して、職員を呼んでください。床頭台の物を取ったり、トイレに行くなどの際は無理をせず職員を呼んでください。</p> 	<p>ベッド周囲の環境について</p> <p>ベッドの高さ、ベッド柵の角度、車いすの置き場所等は、安全で動きやすいように職員で検討しています。不具合がありましたら、変更する前に職員に声をかけてください。</p> 
<p>履物について</p> <p>院内の履物は、サイズがあつた滑りにくい運動靴を着用してください。スリッパやサンダルは脱げやすいのでやめましょう。</p> 	<p>車いすについて</p> <p>車いすに乗り移る際は、必ずブレーキをかけてください。フットレスト(足乗せ台)に足を乗せたまま、立つと危険です。必ずフットレストを上げ床に足をつけてから立ち上がって下さい。</p> 
<p>歩行補助具について</p> <p>タイヤのついた歩行補助具は、持ち方や体重のかけ方を間違えるとバランスを崩し転倒につながります。安全な使い方を説明しますので、気を付けてください。</p> 	<p>センサーコールの利用について</p> <p>ナースコールを押し忘れて、動くことで、転倒・転落の危険のある方には、離床センサーで、職員が駆けつけるようにしています。導入に際しては、事前に説明します。</p> 

◆「身体拘束等の適正化の推進」について

当院は、厚生労働省の「身体拘束等の適正化の推進」に基づき、患者さん一人ひとりの尊厳を守るため、身体拘束を行わないケアを実践しています。そのために病院を挙げて下記に取り組んでいます。

- ・多職種による取り組み(看護師による心身のケア、療法士による身体機能・認知機能を上げるためのリハビリ、介護福祉士による生活動作を上げるためのケア等)
- ・身体拘束に関する職員研修の実施

※患者さんの生命に差し迫った危険がある場合や、他の方に著しい危険が及ぶ場合等、緊急かつ一時的にやむを得ず身体拘束が必要となった場合についてはご理解をお願いします。



◆院内の安全管理体制について

安全な医療(治療・リハビリ・ケア)の提供について、専門部署と委員会を設け、事故防止対策や環境整備・改善などに積極的に取り組んでおります。院内における安全についてご質問やお問合せがありましたら、医療安全管理室相談窓口にお声かけください。

医療安全に関する相談窓口(医療安全管理室)
電話：055-262-3121(代表)

当院からのお願い

◆ペイシエントハラスメントについて

昨今、社会の中では、患者さん・ご家族等から、常識の範囲を超えた要求や、職員等の人格を否定する言動・暴力・セクハラ等、その尊厳を傷つける事案が「ペイシエントハラスメント」として問題視されております。**就労環境や診療環境の悪化を招く以下のペイシエントハラスメント行為は禁止**です。

1. 他の患者さんや職員にセクシャルハラスメントや暴力行為があった場合、もしくはその恐れが強い行為
2. 大声、暴言または脅迫的な言動により、他の患者さんに迷惑を及ぼし、あるいは職員の業務をさまたげる行為
3. 解決しがたい要求を繰り返し行い、病院業務を妨げる行為
4. 病院建物および設備等を故意に破損する行為
5. 刃物等危険物を院内に持ち込む行為
6. 医療費の悪質な不払い
7. その他、医療の提供に支障をきたす行為



◆院内での撮影・録音について

当院では、患者さんや職員のプライバシーおよび個人情報を保護するため、撮影および録音等を行うことは**原則禁止**です。

ご家族による患者さんのみの撮影および診療上必要な場合など、許可することができますので、職員にお声かけください。



◆飲食物の持ち込みについて

入院中の飲食物の持ち込みや差し入れについては、**原則禁止**です。

入院時より、患者さんの病態や摂食・嚥下機能(噛む・飲み込みの力)を多職種スタッフで評価し栄養・食事管理を行っています。**何気ない食べ物が思わぬ事故(誤嚥や窒息など)や体調悪化の原因**になることがあります。本人にとっては、慣れ親しんだ味や好物が恋しくなることもあるかと思いますが、ご理解とご協力をお願いします。また、面会中に関しましても同様に、ご家族・患者さんの**飲食は原則禁止**です。



入院時必要書類について

入院時ご記入してもらう書類があります。以下の書類を事前にご記入いただき、切り取って当日担当にお渡し下さい。

- ① 入院申込書兼同意書(P19)
- ② 当院における保険外負担に関する事項(P21)
- ③ 床頭台設備利用説明書(テレビ・冷蔵庫ご利用希望者のみ)(P23)

* 記入方法・内容等ご不明点ございましたら、お手数ですが入院当日担当にお声掛け下さい。

当院における保険外負担に関する事項

当院では、以下の項目について希望された場合に、その使用量、利用回数等に応じて実費の負担をお願いしています。(税込)

寝具使用料	寝具貸し出し(付添用)	1日	880円	
文書料	診断書(病院用紙、公安提出用) 健康診査証明書	1通	4,400円	
	入院証明書(保険会社診断書) 診断書(高次脳機能障害診断用)	1通	6,600円	
	後遺症診断書、障害診断書	1通	11,000円	
	上記以外の書類	1通	※お問い合わせください	
その他	床頭台設備利用料(テレビ・冷蔵庫)	1日	330円	
	理容代(カットのみ) (カット+顔そり)	1回	2,500円	
			3,000円	
	美容代(カット+ブロー) (カット+ブロー+シャンプー) (カット+ヘアダイ+シャンプー)	1回	3,850円	
			4,400円	
			10,450円	
	※その他メニューはお問い合わせください			
	その他	歯ブラシ(デントエラックES)	1本	330円
		その他歯科用品(口腔ケア用品)		※お問い合わせください
		予防接種料(インフルエンザワクチン) (肺炎球菌/带状疱疹ワクチン)	1回	4,000円
7,700円				
マスク(使い捨てのもの)		1枚	55円	
特別メニュー食(追加費用として) ※3カ月に1回、患者本人の同意のもと提供	1食	※800円程度 ※メニューにより金額が異なります。 事前に院内掲示にて内容・金額を お知らせいたします。		
差額室料	特別個室 ・シャワー/トイレ ・テレビ・椅子・冷蔵庫 ・新聞	1日	13,200円	
	個室		6,600円	
	2床室		3,850円	

■当院におきましては患者アメニティ(CS セット)も導入しています。ご利用、料金につきましては「CS セットのご案内」をご参照ください。

なお、当院では「介護料」「施設管理料」「医療協力費」「雑費」等、曖昧な名目での費用徴収は一切行っておりません。

医療法人銀門会甲州リハビリテーション病院 院長殿

私は上記費用徴収について内容を確認しましたので、費用徴収が生じた場合には料金を支払うことに予め同意します。

また、特別メニュー食の提供については、本人の希望があった場合、追加料金の支払いに
(同意します・ 同意しません)

年 月 日

(同意者 氏名)

床頭台設備利用説明書

設備	テレビ利用可能Ch	料金(税込)
テレビ・冷蔵庫	地上波・BS	1日につき330円

【利用・料金について】

1. ご利用期間は、原則として申込日から退院日までといたします。
 退院前に利用を停止する場合は、ご本人様もしくは下記の床頭台設備利用申込・承諾書に記載の承諾者様からの利用停止の申し出が必要となります。
 ※利用停止時は受付もしくは病棟サービスステーションへお問い合わせください

2. 料金については、申込日の翌日から退院前日もしくは利用停止日まで料金が発生いたします。
 利用料金は入院費用請求時にあわせて請求させていただきます。
 ※1日のみのご利用はできません
 ※外泊等により24時間不在となる日については料金は発生いたしません
 例：1日に申し込み、同月10日に退院の場合、2日～9日の8日分の料金となります
 1日に申し込み、同月10日に利用停止を申し出た場合、2日～10日の9日分の料金となります

3. テレビは大部屋ではイヤホンをご利用いただき、消灯時間以降のご利用はお控えください。

■ 利用期間： 年 月 日 ～ 退院日まで (※途中解約の場合： 年 月 日)

解約申込者： _____

床頭台設備利用申込・承諾書

甲州リハビリテーション病院 院長殿

床頭台設備利用料金について説明を受け、利用を希望します。

説明者氏名		承諾者氏名	
-------	--	-------	--

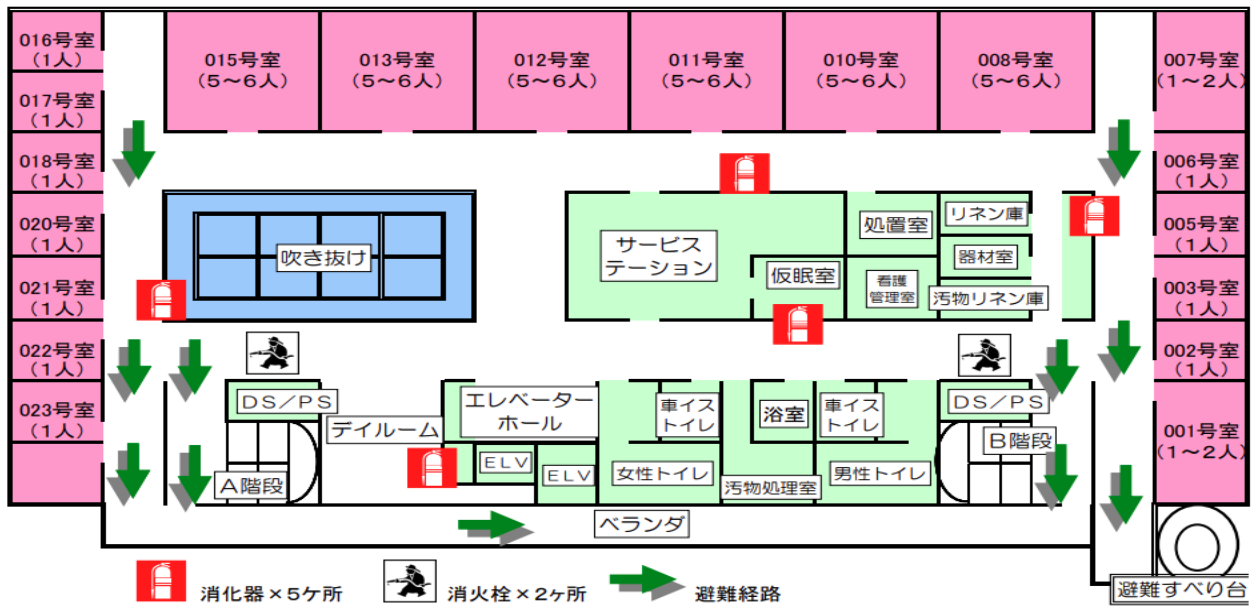
(説明/承諾日) 年 月 日

※説明手段： 電話 来院時 その他() 特記事項()

(患者氏名)

施設・設備のご案内

◆病棟地図



- ・緊急時は職員の指示に従い階段、又は避難すべり台にて避難していただきます
- ・避難経路、消防設備については、予めご確認くださいませようお願いします

◆売店・食堂について

甲州ケア・ホーム1階に、売店・食堂があります

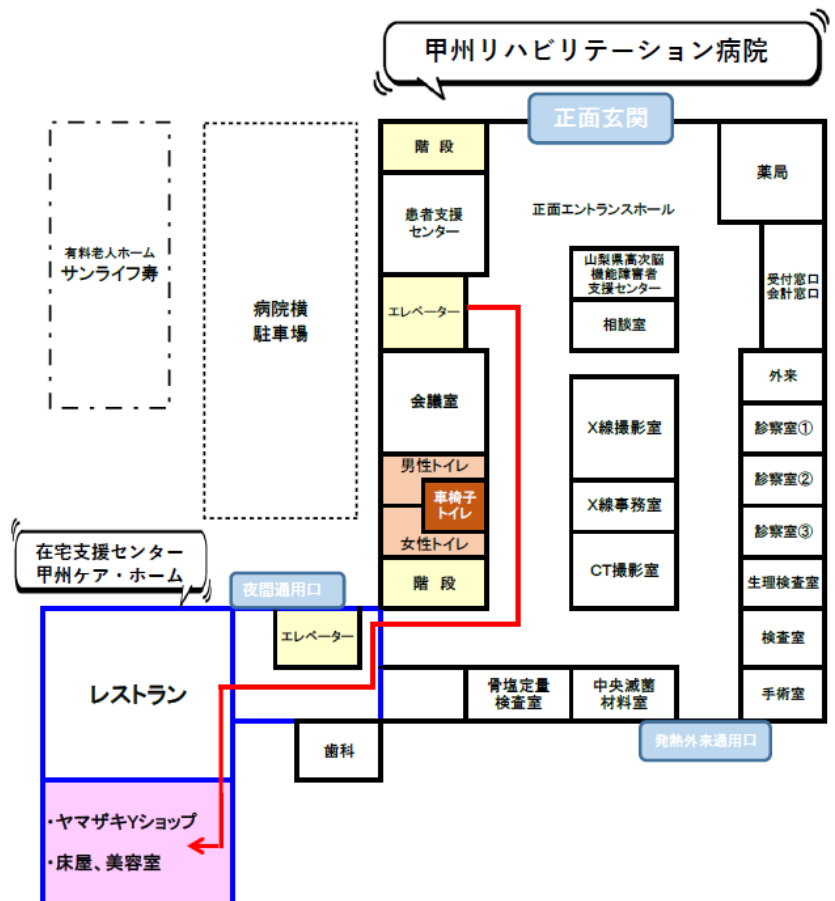
●ヤマザキ Y ショップきぼう

《営業時間》

月曜～金曜：9:00～16:45

土・日・祝日：9:30～14:45

ご利用の際は、各階サービスステーションにお問い合わせください



アクセス



- 石和温泉駅よりタクシーで5分または徒歩20分
- 甲府駅より路線バスで甲運橋下車、徒歩10分
- 新宿からJR中央本線特急で1時間30分
- 新宿から中央高速バスで約2時間
- 中央自動車道一宮・御坂インターから車で15分

駐車場

ご家族や見舞の方は、病院東側の駐車場②をご利用ください。(病院西側の駐車場①は外来患者優先) 駐車券は受付に認証機があります。18時以降は防災センター(夜間通用口)で対応します。

自転車は、病院建物脇(西側)の駐輪場をご利用ください。

なお、駐車場で発生した事故や盗難については、当院では責任を負いかねます。当事者同士による協議・解決をお願いします。



医療法人 銀門会

甲州リハビリテーション病院

〒406-0032

山梨県笛吹市石和町四日市場 2031

[TEL]055-262-3121(代表) [FAX]055-262-3727(代表)

◆e-mail koshu@krg.ne.jp

◆ホームページ <https://www.krg.ne.jp>

◆相談窓口(患者支援センター)

[TEL]055-262-3121(代表) [FAX]055-262-8190(専用)



甲州リハビリテーション病院
ホームページ